

○「償却資産(固定資産税)申告の手引」(春日井市)と併せて御覧ください。

**償却資産申告書の書き方 (例: 共同住宅の経営者)**

**控えが必要な方は、コピーしてください。**

個人の方は12桁の個人番号を、法人にあっては、13桁の法人番号を右詰めで記入してください。

事業種目を具体的に記入してください。  
※駐車場や共同住宅(アパートなど)を賃貸している方は、不動産賃貸業と記入してください。

春日井市で事業を開始した年月を記入してください。

令和3年1月4日 (宛先) 春日井市長

令和3年度 償却資産申告書(償却資産課税台帳)

※所有者コード

住所(又は納税通知書送達先)、電話番号を記入し、ふりがなをふってください。

氏名(法人にあってはその名称及び代表者の氏名)を記入し、ふりがなをふって押印してください。  
屋号があれば記入してください。

春日井市の償却資産課税台帳をもとに印字してあります。申告もれ資産があるなどの場合は、金額を訂正するとともに、種類別明細書にその内容を記入してください。

令和2年中に減少した資産の取得価額を、資産の種類別に記入してください。  
※初めて申告される方は、記入する必要はありません。

令和2年中に増加した資産の取得価額を、資産の種類別に記入してください。

令和3年1月1日現在の全資産の取得価額を、資産の種類別に記入してください。

内容に変更がない方、該当資産がない方、廃業等された方は1~3の該当する番号に○をつけてください。  
※資産に増減がある場合は、記入する必要はありません。

備考欄には、次の事項を記入してください。  
・添付書類がある場合はその書類の名称  
・所有者の住所、氏名又は名称等に変更があった場合は、変更年月日、旧住所、旧氏名又は旧名称、変更の理由等の参考となる事項  
・その他、この申告に必要な事項及び償却資産の評価について参考となる事項

本市の申告書を使用しない場合は、本市の申告書に印字された「所有者コード」を記入してください。  
※初めて申告される方は、記入する必要はありません。

該当する方を○で囲んでください。  
※8、9に該当する資産がある場合  
・種類別明細書の摘要欄にその旨を記入  
・事実の確認ができる書類を添付(申告の手引P.7参照)  
※10、11に該当する資産がある場合  
・種類別明細書の摘要欄にその旨を記入  
・「固定資産税・都市計画税の課税標準の特例適用申告書」又は「固定資産税・都市計画税の非課税適用申告書」及び添付書類を提出(申告の手引P.8~P.9参照)

春日井市内にある資産の所在地を記入してください。(住所と同じ場合は、記入不要です。)  
※共同住宅(アパートなど)を賃貸している方は、建物の所在地を記入してください。

借用資産(リース資産、レンタル資産)の有無について、該当する方を○で囲んでください。  
借用資産がある場合は、貸主の住所、名称等を記入してください。

この欄に記入する必要はありません。  
(ただし、電算処理による独自様式で申告される方は記入してください。)

この欄に記入する必要はありません。

1. 昨年中に資産の増加・減少なし  
2. 営業しているが、該当資産なし  
3. 廃業・解散・転出等(年月日)  
1~3に該当する方は、該当する番号に○をつけてください。

資産の種類	取得価額				課税標準額			
	前年	前年	前年	前年	前年	前年	前年	前年
1 構築物	8050000	7900000	500000	7750000	800000	1200000	2000000	8850000
2 機械及び装置								
3 船舶								
4 航空機								
5 車両及び運搬具								
6 工具、器具及び備品								
7 合計	8050000	7900000	500000	7750000	800000	1200000	2000000	8850000

住所(又は納税通知書送達先)、電話番号を記入し、ふりがなをふってください。

氏名(法人にあってはその名称及び代表者の氏名)を記入し、ふりがなをふって押印してください。  
屋号があれば記入してください。  
※法人の場合は社印及び代表者印を押印してください。(個人の場合は、認印でも構いません。)

春日井市の償却資産課税台帳をもとに印字してあります。申告もれ資産があるなどの場合は、金額を訂正するとともに、種類別明細書にその内容を記入してください。

令和2年中に減少した資産の取得価額を、資産の種類別に記入してください。  
※初めて申告される方は、記入する必要はありません。

この欄に記入する必要はありません。  
(ただし、電算処理による独自様式で申告される方は記入してください。)

令和2年中に増加した資産の取得価額を、資産の種類別に記入してください。

令和3年1月1日現在の全資産の取得価額を、資産の種類別に記入してください。

内容に変更がない方、該当資産がない方、廃業等された方は1~3の該当する番号に○をつけてください。  
※資産に増減がある場合は、記入する必要はありません。

備考欄には、次の事項を記入してください。  
・添付書類がある場合はその書類の名称  
・所有者の住所、氏名又は名称等に変更があった場合は、変更年月日、旧住所、旧氏名又は旧名称、変更の理由等の参考となる事項  
・その他、この申告に必要な事項及び償却資産の評価について参考となる事項

本市の申告書を使用しない場合は、本市の申告書に印字された「所有者コード」を記入してください。  
※初めて申告される方は、記入する必要はありません。

該当する方を○で囲んでください。  
※8、9に該当する資産がある場合  
・種類別明細書の摘要欄にその旨を記入  
・事実の確認ができる書類を添付(申告の手引P.7参照)  
※10、11に該当する資産がある場合  
・種類別明細書の摘要欄にその旨を記入  
・「固定資産税・都市計画税の課税標準の特例適用申告書」又は「固定資産税・都市計画税の非課税適用申告書」及び添付書類を提出(申告の手引P.8~P.9参照)

春日井市内にある資産の所在地を記入してください。(住所と同じ場合は、記入不要です。)  
※共同住宅(アパートなど)を賃貸している方は、建物の所在地を記入してください。

借用資産(リース資産、レンタル資産)の有無について、該当する方を○で囲んでください。  
借用資産がある場合は、貸主の住所、名称等を記入してください。

この欄に記入する必要はありません。